

ボランティア募集 & イベント情報

問合せ先のないものは、
すべて鶴見区ボランティアセンター
(区社協内 ☎504-5625)へ

YMCAつるみ保育園

●おもちゃの広場●

NPO法人「グッドトイ」によるおもちゃの紹介や、実際におもちゃを使って遊びます。楽しいおもちゃと一緒に遊びませんか？



【日時】 2月18日(月)9:30~11:30
【会場】 YMCAつるみ保育園
【対象】 0歳~
【申込予約・問合せ】
YMCAつるみ保育園
電話：500-5030
【その他】 事前予約制／参加ご希望の方はお電話で

●離乳食 調理&試食会●

離乳食ってどうやって作るの?どんなふうに見えるの? など、離乳食の調理と試食しながらお話ができればと思っています。

【日時】 2月22日(金)9:30~11:30
【会場】 鶴見中央地域ケアプラザ
【対象】 これから離乳食を始める方、離乳食を初めて1~2か月の方
【定員】 5組
【申込予約・問合せ】
YMCAつるみ保育 電話：500-5030
【その他】 事前予約制／参加ご希望の方はお電話で。定員になり次第受付終了



第9回「鶴見・あいねっと」推進フォーラム開催

「人をつなぐ 未来を紡ぐ あいねっと」

【日時】 2月23日(土) 13:30~16:00
【会場】 鶴見公会堂 (豊岡町2-1 フーガII 6階)
【内容】 社会福祉功労者感謝会
ボランティア活動紹介、パネルディスカッション、合唱
【申込不要】 直接会場へお越しください
【同時開催】 「鶴っこ」製品展示(障害児者施設等の手作り製品)
ボランティアコーナー



国際理解講座 知ることから始めよう!

~みどりの国・バングラデシュ~

「こんにちは日本語教室」学習者サルマさんに、故郷のお話をさせていただきます。

【日時】 3月3日(日)13:30~15:30
【会場】 鶴見区福祉保健活動拠点6階 多目的研修室A
【講師】 ウンマ・サルマ氏
【定員】 50名(申込順)
【参加費】 無料
【申込先】 ハガキがFAXで、名前(ふりがな)・住所・TEL・メールアドレスを明記の上
〒230-0051 鶴見中央4-32-1 UNEXビル
鶴見区福祉保健活動拠点内NPO法人こんにちは・国際交流の会 宛
FAX: 504-5616
【問合せ】 TEL: 090-9348-8658 (中村)



フレンドの会「手話入門講座」参加者募集

【日時】 3月7日~4月25日(木)全8回
10:30~12:00(初回10:00受付)
【会場】 鶴見中央地域ケアプラザ
【定員】 10名(先着順)
【参加費】 1,000円+テキスト代200円
【申込先】 鈴木: 090-7417-9631、
柳谷 FAX: 583-0198
FAXの場合①名前②連絡先③住所を明記



編集委員/河西英彦、勝又明子、小林桂子、藤丸京子、齋藤功

災害ボランティアコーディネーター講座

災害時のボランティア活動への理解を深めるとともに、災害ボランティアコーディネーターの役割について学びませんか?

【日時】 3月9日(土)13:30~16:00
【会場】 鶴見区福祉保健活動拠点6階 多目的研修室A
【定員】 40名(応募者多数の場合抽選)
【申込先】 活動拠点窓口、または電話で
【内容】 第1部 区の防災対策について
第2部 災害ボランティアとは
災害ボランティアコーディネーターとは



「鶴見ふれあい善意銀行」助成金説明会

「鶴見ふれあい善意銀行」は、鶴見区内の非営利なボランティア・当事者活動を応援する助成金制度です。

【日時】 3月12日(火)10:00~11:30、3月21日(木)16:00~17:30
申込不要、直接会場へ。※手話通訳希望者のみ2月22日(金)までに出席する日、時間帯をお知らせください
【会場】 見区福祉保健活動拠点 6階 多目的研修室AB
【内容】 助成金制度の概要・申請書類の書き方 など
【問合せ】 鶴見区社会福祉協議会 TEL: 504-5619
FAX: 504-5616 URL: <http://www.yturumi-shakyo.jp>

鶴見区社協より <http://www.yturumi-shakyo.jp/>

「表紙クイズ」& 愛読者アンケート
QUOカードをプレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答②郵便番号・住所・氏名・電話・性別・年齢③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、3月31日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は発送をもって代えさせていただきます。前号の正解は③京浜東北線鶴見駅東口でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを。



〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1
UNEXビル5F
鶴見区社会福祉協議会
(☎504-5619 ☎504-5616 Eメール: info@yturumi-shakyo.jp)

福祉 つるみ 71

点字・録音版も!

【第71号】2013年2月1日発行 / 編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

支援イベント・園体験
特集
応援します つるみで子育て



表紙クイズ ここは鶴見のどこの空? 応募方法は4ページをご覧ください
交流保育や園庭開放などを通して、身近な施設になっています
①鶴見区役所 ②鶴見保育園の空 ③生麦地域ケアプラザ

撮影者: 白鳥 威 (2012年12月13日撮影)

子育て支援イベント

保育士と民生児童委員、ボランティアなどが子育て中のパパママを迎える支援イベントは地域ケアプラザを会場に開かれ、参加者であつという間にいっぱいになりました。

鶴見中央地域
子育てイベント

鶴見中央
地域ケアプラザ
(9月11日)



▲たくさんの相談を受けた保育士の一人は「ママたちの関心は離乳食と発達、園探しに集中しています」と忙しく動き回っていました。



◀育児相談、体重測定のコーナーは順番を待つ行列ができました。

毎月親子のイベントを担当している地域のボランティアさんがリトックスできる雰囲気作りをしていました。

市場地域
子育てイベント

市場地域ケアプラザ
ゆうづる
(10月23日)



◀初めて参加したという若いパパ。緊張していたのは、若い男性保育士のほうでした。



▲男性保育士は、元気に動き回る子どもにとって人気者。一人またひとりと子どもやママが寄ってきました。

特集

支援イベント・園体験…

応援します つるみで子育て

多くの方が子育てを応援している鶴見区。保育士が育児や離乳食などの相談に応じる子育て支援イベント、保育園が定期的実施している園庭開放・交流保育には、たくさんの親子が参加。その模様と園長の声などを紹介します。

▶日当たりのいい遊び場にはしゃぐ声が響いていました。



◀お母さんと一緒に来た小さな子は、園児に迎えられてすぐに打ち解けていました。

交流保育

ヨコハマ
さくら保育園



園庭開放・交流保育

園庭開放

鶴見保育園



広い園庭を走りまわったり、砂遊びをしたり、夏はプール、シャワーも楽しめるとあって多くの利用者があります。あるお母さんは「子どものおむつはずれにも役立つ」と言っていました。



広い庭で保育士や同い年の子と遊んだり、園児と一緒に過ごすことで保育園の雰囲気を知ることができます。

こんにちは、園長さん

◊園の自慢は何ですか?◊

歩け、歩け…
で300キロ!

ビーンズ保育園
勝野健治園長



毎日、近くの公園や総持寺へ。3歳～卒園までに何キロ歩いたかを東海道五十三次で示すと、名古屋までの距離に。さよならハイク(年長組)は、園から三ツ池公園まで往復。全員が歩き切って卒園していきます。

食を通じて
元気な
鶴見っ子に

桑の実鶴見保育園
桑原哲也園長



秋田県産の無農薬米など安全な食材を使って毎月、調理保育を行っています。子どもたちの力を引き出すために、運動機能訓練士の指導で縄跳びなども行っています。

人と
かかわる力を
身につける

市場保育園
山下好子園長



異年齢保育を実施。小さい子は年上に憧れを抱き、大きい子は下の子に思いやりを持つようになり、いろいろな子のかかわりが人としての力になると思います。隣にある市場小学校との交流も盛んです。

海外交流、
災害支援で
広がる世界

YMCAつるみ保育園
江口世都園長



地域ケアプラザ、YMCA専門学校と連携したイベントを実施しています。専門学校卒業生が保育士として園に就職し、YMCAの発達障害サポート講師が園に来て、園児を診ることも。地域に根差し、世界とつながりを持つ園をめざしています。

待機児童ゼロへ向けて

横浜市の待機児童数は全国最多の1,552人(平成22年4月)でしたが、市の重点施策として取り組みを進めてきた結果、179人(24年4月)に減少しました。鶴見区では120人(同)から31人(同)となりました。

鶴見区では大規模マンションの建設などによる子育て世代の転入により、就学前の児童数はここ数年、300人/年ほど増え、働きに出たい女性の増加等により保育所の入所申込者も増えています。こうしたなか、平成25年4月には10園の認可保育所や横浜保育室の開設に向けて準備を進めています。また、保育サービスに関する相談を専門とする保育コンシェルジュを配置して個々のニーズに合った相談やサービスの紹介、保育士の確保策など様々な取り組みを進め、待機児の解消に努めています。(鶴見区役所こども家庭支援課)

*保育所待機児童とは、認可保育所に入所申込をしたものの定員超過により入所できなかった「保留児童」から国の指針に基づき横浜保育室入所者等を除いた児童数をいいます。

善意銀行寄付者

善意の寄付をありがとうございました
平成24年9月1日～12月31日
()内は期間内の寄付回数

金銭寄付者 (敬称略・順不同)
(株)ニュー・トーヨー(3) ●(社)神奈川県宅地建物取引業協会横浜鶴見支部 ●おっさんネットワーク ●ハーモニー音楽教室生徒一同 ●愛する会一同 ●旭硝子労働組合京浜支部 ●旭硝子労働組合本部 ●安部ヒロエ ●横浜市生麦地区センター ●横浜市潮田地区センターチャリティーダンスパーティー実行委員会 ●河野朝子 ●岩澤寿鶴子(4) ●公益社団法人鶴見区会女性部会 ●今岡 孝 ●佐々木悦子 ●佐々木淳 ●オール市場地区自治連合会 ●オール市場地区社会福祉協議会 ●小清水美和子 ●小野輝子 ●小野芳太郎 ●上末吉婦人会 ●新鶴見文化祭実行委員会 ●神奈川県厚生年金受給者協会鶴見分会 ●神奈川土建一般労働組合横浜鶴見支部 ●生麦地区センター祭 協賛生麦プロジェクト ●窓口募金箱(3) ●大本山・總持寺・三松会 ●中村国政 ●鶴見コンクリート(株) ●鶴見区仏教婦人会 ●東寺尾商品開発部 ●東台小学校三世ふれあい光の子フェスティバル実行委員会 ●内田八江子 ●平井洵子(4) ●片田由美子 ●匿名(3)

物品寄付者 (敬称略)
(株)マルハン(2) ●吉兆グループ(2)

寄付の方法
①区社協窓口への持参
(月～土 9時～17時)
②銀行振込
★物品寄付についてもご相談ください。

振込先
横浜信用金庫 鶴見駅東口支店 普通042900
社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会
善意銀行 中嶋 優子(ナカジマ ユウコ)

- 「福祉つるみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。
- 「福祉つるみ」では広告を募集しております。
- 一部地域では、障害者地域作業所が配布しています。
- 次号(第72号)は、平成25年6月1日発行です。

●問い合わせは、鶴見区役所 こども家庭支援課 TEL:510-1890